デイリー・コーポレートアクション・レポート

東証上場企業の主な開示／2026 年 10 月 30 日（金）　発行：ていネコの投資ノート

本日のポイント

- 最重要：ブロードメディア（4347）に日本産業推進機構系ファンドが 1 株 2,500 円で非公開化 TOB。本日 10 月 30 日から 12 月 14 日まで。会社は賛同・応募推奨、期末配当は無配に修正（TOB 成立が条件）。
- 傾向：ごま油のかどや製油（2612）ではアドバンテッジ・パートナーズが最大 3,000 円の対抗提案を出し、インテグラル系 TOB は期間延長へ。カカクコム（2371）でも買付者が 1 円の引上げと期間延長を繰り返すなど、TOB の「争奪戦・長期化」が目立つ。
- 注意点：滋賀銀行と池田泉州 HD の経営統合（基本合意）は交換比率が未定。TOB 案件は証券会社の応募締切が期間最終日より早い場合があり、日程は各社の案内で確認を。

1．本日の主な開示

前営業日（10 月 29 日）引け後から本日までに公表・判明した主な案件を、重要度の高い順に並べています。

種類	コード／会社名（市場）	概要	株主への影響
TOB 開始（非公開化）	4347 ブロードメディア（スタンダード）	NSSK-EPSILON1（日本産業推進機構系）が 1 株 2,500 円で TOB。期間は 10/30～12/14。下限は 4,718,100 株、上限なし。AVI 系ファンド（40.00%）が応募に合意。	10/28 終値比+26.58%（会社開示）。上場廃止の予定。期末配当予想 65 円→無配（TOB 成立が条件）。
TOB（対抗提案）	2612 かどや製油（スタンダード）	インテグラル系（ITG-G HD）の TOB（2,514 円、当初の期限は 10/30）が期間延長（10/29 公表）。アドバンテッジ・パートナーズが最大 3,000 円の対抗提案（10/28 報道）。	新しい期限は「—」（未確認）。条件の変更や対抗 TOB の正式開始に注意。
TOB 条件変更	2371 カカクコム（プライム）	EQT 系（Kamgras1）が TOB 価格を 3,682 円→3,683 円に引上げ（7 回目）。期間を 11/12 まで延長（10 回目、10/28 公表）。	応募済みの株主には引上げ後の価格が適用されるのが原則。
経営統合（基本合意）	8366 滋賀銀行／8714 池田泉州 HD（プライム）	池田泉州 HD を持株会社（商号変更）とし、滋賀銀行が株式交換で完全子会社になる方向で基本合意（10/29）。効力発生は 2028/4/1 の予定。10/30 に滋賀銀行が池田泉州 HD 株を買い増し、議決権は 11.81%。	交換比率は未定。滋賀銀行の株主は将来、持株会社の株主になる見込み。
TOB 期間終了	8848 レオパレス 21（プライム）	光通信系（K891）の TOB（1,000 円）が 10/30 に期間満了。	結果は次営業日以降に公表の見込み。成立すれば上場廃止の手続きへ。
株式分割	6861 キーエンス（プライム）	1 株を 5 株に分割。基準日は 11/20（10/29 16:00 公表）。	手続きは不要。投資単位は約 1/5 に。
株式交換（基本合意）	9202 ANAHD（プライム）	非上場のリージョナルプラスウイングス（AIRDO・ソラシドエアの持株会社）を株式交換で完全子会社化する基本合意（10/29）。効力発生は 2027/4/1 の予定。	ANA 株主の手続きは不要。比率は未定（新株発行による希薄化の規模も未定）。
大型自社株買い	6419 マースグループ HD（プライム）	上限 120 万株（自己株式を除く発行済株式の約 6.95%）・42 億円。期間は 10/30～2027/3/31。	1 株あたりの価値の向上要因。同時に減益の決算を発表。

種類	コード／会社名(市場)	概要	株主への影響
その他	—	セラク(6199)が ToSTNeT-3 で自社株買い(10/30)・消却。FPG(7148)が自社株買いと今期減配。三菱倉庫(9301)が阪急阪神 HD から非上場の阪急阪神エクスプレスを取得(10/30 契約)。	限定的。

2．注目案件の解説

ブロードメディア（4347）：ファンドによる非公開化 TOB

何が決まったか：NSSK-EPSILON1(日本産業推進機構系)が、ブロードメディアの全株式の取得と非公開化を目指して TOB を開始しました。会社は賛同と応募推奨を表明しています。筆頭株主級の AVI(アセット・バリュー・インベスターズ)系ファンドが保有する 40.00%について、応募の合意があります。

条件：価格は 1 株 2,500 円です。プレミアムは公表前営業日(10/28)の終値 1,975 円に対して+26.58%(筆者算出でも一致)、3 か月平均に対して+40.69%です。株探は 10/29 の終値に対して+23.9%と報じています。期間は 10/30～12/14(30 営業日)。TOB が成立した後は、株式併合で残りの株主を締め出す(スクイーズアウト)予定です。

株主がとれる対応：① TOB に応募する(取引のある証券会社が公開買付代理人でない場合は口座開設が必要)、②市場で売却する、③何もしない(成立すれば後日、株式併合で現金化。金額は TOB 価格と同じ水準になるのが一般的)。期末配当予想は 65 円から無配に修正されたため、配当を目的に持ち続ける意味は薄れます。

論点・注意点：下限が設定されているため、応募が下限に届かなければ不成立となります。大株主の応募合意があり、成立の可能性は高い構図ですが、長期の株価水準と比べた価格の妥当性には意見が分かれる余地があります。

かどや製油（2612）：TOB 中に対抗提案、争奪戦の様相

何が決まったか：インテグラル系の ITG-G ホールディングスは、創業家と組んで 1 株 2,514 円で TOB を行っています(9/15～当初 10/30)。これに対しアドバンテッジ・パートナーズが最大 3,000 円の買収を提案したと報じられ(10/28、日経など)、インテグラル側は TOB 期間の延長を公表しました(10/29、M&A Online)。

条件：既存の TOB では、筆頭株主の三菱商事との合意が成立すれば 2,644 円に、さらに三井物産とも合意すれば 2,760 円に価格を引き上げる仕組みです(会社 FAQ)。延長後の期限と、対抗提案の正式な条件(下限、開始時期)は「—」(本稿執筆時点で一次資料を確認できず)です。

株主がとれる対応：TOB に応募した株式も、期間中であれば応募を取り消せます。対抗 TOB が正式に始まれば、どちらに応募するかを選べます。急いで判断せず、会社の意見表明の更新と、大株主(三菱商事・三井物産)の動向を確認するのが基本です。

論点・注意点：対抗提案が正式な TOB にならない可能性や、市場の株価が今後の条件を先に織り込んでいる可能性があります。条件が変わるたびに株価が大きく動きやすい局面です。

滋賀銀行（8366）・池田泉州 HD（8714）：関西の地銀再編

何が決まったか：両社は経営統合の基本合意を結びました。池田泉州 HD が商号を変えて統合持株会社となり、滋賀銀行は株式交換でその完全子会社となる方向です。銀行同士の合併は行わず、両行とも存続します。

日程：最終契約は 2027 年 4 月、両社の臨時株主総会は 2027 年 12 月、効力発生は 2028 年 4 月 1 日の予定です。交換比率は「—」(未公表)です。

株主がとれる対応：今の段階で手続きは不要です。交換比率が示された後、臨時株主総会で賛否を投じることができます。反対する株主には株式買取請求の制度があります。

論点・注意点：交換比率がどちらの株主にとって有利かが最大の焦点です。滋賀銀行株は効力発生とともに上場廃止となり、持株会社株に置き換わるのが一般的な形です。

3．上場廃止・整理銘柄の動き

- 本日（10/30）新たに決まった上場廃止や整理銘柄の指定は、JPX の一覧（10/29 更新）では確認できませんでした。
- 10/29：ブロードメディア（4347）が監理銘柄（確認中）に指定されました（TOB による上場廃止のおそれ）。
- 今後 1 か月以内の上場廃止：アールビバン（7523、スタンダード）は整理銘柄期間が 11/10 まで、上場廃止日は 11/11（MBO 後の株式併合による）。なお、新光商事（8141）は 10/29 に上場廃止となりました。
- 参考：まぐまぐ（4059）とウェッジ HD（2388）は上場維持基準に適合しないため整理銘柄に指定されており、上場廃止日は 2027/4/1 の予定です。

4．今後の主な日程

日付	会社名（コード）	内容
10/30（金）	ブロードメディア（4347）	TOB 開始（2,500 円、～12/14）
10/30（金）	レオパレス 21（8848）	TOB 期間終了（1,000 円）。結果の公表を待つ
10/30（金）	かどや製油（2612）	当初の TOB 期限。期間延長を公表済み（新しい期限は「—」）
11/5（木）	日本抵抗器製作所（6977）	TOB 期間終了（1,901 円）
11/10（火）	アルビス（7475）	TOB 期間終了（3,780 円）
11/10（火）	HYUGA PRIMARY CARE（7133）	TOB 期間終了（2,110 円）
11/10（火）	サンケイリアルエステート投資法人（2972）	TOB 期間終了（125,000 円）
11/10（火）	アールビバン（7523）	整理銘柄期間の最終日（最終売買日）
11/11（水）	プロジェクト HD（9246）	TOB 期間終了（2,200 円）
11/11（水）	アールビバン（7523）	上場廃止日
11/12（木）	カカクコム（2371）	TOB 期間終了（3,683 円、延長後）
11/18（水）	キーエンス（6861）	株式分割の権利付最終日（基準日は 11/20）

※ TOB の期間は延長されることがあります。証券会社の応募受付は、期間の最終日より早く締め切られる場合があります。

5．用語の解説

対抗 TOB（対抗的公開買付け）：ある会社への TOB が行われている最中に、別の買い手がより高い価格などの条件で別の TOB を始めること。株主は条件の良い方を選べ、価格の引上げ競争になることがあります。

スクイーズアウト：TOB の後、応募しなかった少数株主の株式を、株式併合などで強制的に現金化して 100% 子会社にする手続き。通常は TOB 価格と同じ水準の金銭が支払われます。

対象範囲：本資料は、前営業日の引け後から本日までにウェブ検索等で確認できた開示を整理したもので、全開示を網羅したものではありません。本日 15 時以降の開示は検索への反映が遅れるため、一部を含みません。

プレミアムなどの算出値は「筆者算出」と明記しています。取得できなかった数値は「—」としています。カカクコム・各 TOB 案件の価格と期間は株基礎・松井証券・TOB レーダー等の複数の出典で照合しています。かどや製油の期間延長は、M&A Online の 1 出典のみで確認しています。

本資料は、生成 AI を用いて公開情報を整理・執筆しています。

出典：各社の適時開示資料（ブロードメディア）、日本取引所グループ（上場廃止銘柄一覧、監理・整理銘柄一覧、整理銘柄指定のお知らせ）、株探ニュース（Yahoo!ファイナンス経由）、M&A Online、日本 M&A センター、株基礎、TOB レーダー、松井証券、日本経済新聞、Bloomberg、かどや製油 FAQ、ToMO Blog。

本資料は公開情報に基づく市況の整理であり、特定の銘柄の売買を推奨するものではありません。投資判断はご自身の責任でお願いいたします。